

第3回 戸原地区幼保一元化協議会 会議録

と き：平成30年1月25日（木）午後7時00分～午後8時02分

ところ：戸原ふれあいセンター

発言者	議題・発言内容
事務局	(開会) 皆さんこんばんは。ただいまより第3回戸原地区幼保一元化協議会を開催させていただきます。最初に、3名の委員につきましては欠席と聞いております。また遅れてこられる方もいらっしゃるようですがはじめさせていただきます。 それでははじめに会長より挨拶をお願いします。
会長	みなさんこんばんは。寒い中出席いただきありがとうございます。早くも3回目の協議会ということで、市のほうからもたくさん来ていただいています。どうぞよろしくお願ひします。 振り返ってみると、第1回目は29年5月29日、2回目は29年10月13日に開催しています。2回目は図面が出来上がり、園舎や運動場等の説明を受け協議していただきました。今日は建設の時期や園名、園章などいろいろな話が出てくると思いますが、忌憚のないご意見をいただき、よりよい戸原こども園ができるようにお願いします。戸原地区だけではなく、城下地区や山崎地区からもたくさんの子ども達が戸原こども園に来てくれるような園にしたいと考えています。よろしくお願ひします。
事務局	続きまして、教育部長より挨拶をお願いします。
事務局	(あいさつ) 改めましてこんばんは。本日は夜分お疲れのところ、また今年一番の寒波ということで寒い中お集まりいただきありがとうございます。本日は先ほど会長も言われましたように図面が出来上がったので、その説明をさせていただきます。前回の協議会でいただいたご意見をできる限り反映しています。わからないところ等聞いていただきたいと思います。また、今日は31年4月の開園を目指しまして、スケジュール等も言わせていただき、園名のご相談をさせていただきたいと思っています。よろしくお願ひします。
事務局	それではお手元の次第に基づき進めていきます。これ以降については会長様、進行をよろしくお願ひします。
会長	それでは 次第 3 協議・報告事項に入ります。 (1) 新園舎の設計(案)について 事務局お願ひします。
事務局	前回、平面図の概略についてお示しをし、たくさんご意見をいただきま

	<p>した。まずはいただいたご意見をどのように反映したかを、担当より報告させていただきます。</p>
事務局	<p>みなさんこんばんは。前回 10 月にいろいろご意見をいただき、その場で事務局が回答したことにつきましては今回省かせていただき、持ち帰つて検討しました件について報告させていただきます。</p> <p>まず、現在の戸原保育所の配置と比べると、玄関に入ったところから職員室が見にくいという意見があり、検討させていただきました。3歳児の部屋と職員室を入れ替えるというご意見がありましたら、やはり 3, 4, 5歳児の保育室が離れるということは保育上望ましくないということで入れ替えはできませんでした。しかし、前回の図面では職員室の机の位置を東西にしていたところを今回は南北に配置し、園長の位置から玄関の門扉が見渡せるように変更しました。また、玄関までの「くねくね道」に立木を植えるようにしていましたが、それも死角になるのではというご意見をいただきましたので、立木は別のところに植えるなどに変更し、玄関前には植えないようにします。</p> <p>防犯面につきましては、チャイムのようなものの設置や防犯カメラの設置等のご意見をいただきましたので検討させていただきました結果、門扉にはカメラ付きインターホンの設置、防犯カメラは数か所設置するということでご理解をいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>防犯カメラにつきましては、大きく分けて 3 か所ほど設置をし、園内の子どもの様子や来客等について、職員室のモニターに映るようにカメラの設置を計画しています。門扉のところにはカメラ付きインターホンを設置し、どなたが来られたかわかるように考えています。今回職員室の配置の見直しを行ったことで、職員室から園庭の様子、各保育室の様子に気配りができるようになったと考えています。もう 1 点、教材庫については、現段階の設計では建築基準をクリアするということが必要なので更衣室と教材庫を振り分けていますが変更は可能ですので、できあがった後の運用面でしっかりと確保していきたいと考えています。</p> <p>また、未満児の庭については透明のポリカの屋根をつけて雨天の場合でも中に雨が入らないように考えています。次第の後ろに外観図をつけていますが、今後、設計の中で死角ができないように考えていく、安全・安心に配慮した園舎の整備に心がけたいと思っています。こういう形で最終案とさせていただきたいと思います。</p>
会長	屋根はどんな物（材料）を使うのですか？
事務局	ガルバニウム（鋼板）です。
会長	子どもが遊ぶ滑り台などの遊具はどうなりますか。
事務局	複合遊具については現在のものを点検したり、きれいに洗ったりして使

	えるものは使います。また、いくらかは新設のものを入れる予定にしています。一度遊具の専門家に見ていただいて、必要に応じて設置していきたいと考えています。
委員	園庭のところで、ポールを立てるようなところはありますか。
事務局	設計の中では3本建てる予定にしていますが2本に減らしてもいいかと考えています。
委員	立てる場所はどこですか。
事務局	未満児の庭の前のくねくね道のところに3本立つようにしています。ちくさ杉の子こども園ではこいのぼり用にこの図面で言えば複合遊具のところに建てるという実績がありますので、例えば運動会をする時に国旗掲揚のポールと、こいのぼりを立てるポールとに分けることもできると思います。
委員	運動会はこども園になったらここですか。
事務局	いえ。小学校と一緒にということなどいろいろ考えられます。
委員	単独でということも見据えてということですね。
事務局	はい。こども園として単独でもできるような機能・設備は整えさせていただく予定です。その後どういう形がいいのかはこれから協議の中で決めていただけたらと思います。
委員	防犯対策ということでいろいろ考慮していただきありがたいと思っています。監視カメラの設置ということを聞いて思ったことは、そういうことをしないと犯罪を未然に防げない、抑止できないという社会が異常で、監視された社会になることが当たり前になっていることそのものを本当は見直さないといけないことを私たちも忘れてはならないと思います。
事務局	前回いろいろなご意見をいただきましたが、こども園は小学校に隣接し、県道を通って入ってくるようになりますので、地域全体で防犯に取り組み、不審者等には声をかけるなどしていただけたらと思います。こども園が子どもの安全を守るのは当然のことですので、設備はしっかりと整えた上で、地域と連携しながら、防犯意識を高め、閉ざされたこども園ではなく、地域の方にいつでも園にきていただけるような開かれた園になるように、地域の皆様のご支援をいただきたいと思います。
会長	気楽にきてもらえるような園にならないと。

事務局	都会の保育所等では門には鍵がかかっていて、確認をして施錠をあけて中に入るというところがありますが、そんなことは考えていません。気軽に立ち寄っていただけるような園にと思っています。
委員	外壁のフェンスの素材はどんなものですか。 外観図で見ると塗り壁みたいに見えますが。
事務局	確認します。
委員	強度の関係でコンクリートとかを入れたほうがよいのか、それとも遮断するためなのか、何か理由があるのですか。
事務局	設計の中味の精査をこれから行います。思いとしてはフェンスの方がいいですか。
委員	子どもの目線としてはフェンスの方が外が見えるのでいいのではないかと思います。
事務局	設計士は道路に面しているので、安全面を考えたのかと思いますが、見直しをさせていただきます。一部ではコンクリートの部分が必要になるかと思いますが、全面にというところでは見直しをさせていただきます。
委員	グリーンゾーンというのは芝生のことですか。
事務局	芝生です。兵庫県のみどり条例というのがありますと、敷地面積の何割かを緑で覆わなければならないという基準がありますので芝生を考えています。また、芝生を張ることによって、運動場の砂が側溝に流れないような効果があります。
委員	誰が刈るのですか。
事務局	それは公立の園なので管理をしていきます。
会長	図面の最後の確認はいつごろになりますか。 これが最後ですか。
事務局	大きくは変わらないと思いますが、部屋の配置等については、これで地域のご了解をいただけたらありがとうございます。中の細かいことにつきましては、これからどんどん変えていきます。これから複数の園所長の意見を聞いた上で積み上げてきています。
会長	だいたいこれで配置は決まりですね。

事務局	前回も申しあげましたが、3、4、5歳児の保育室の前には廊下を储け、外ドアを立て、その外にテラスを設けて吹き降りが起こらないように工夫させていただいている。図面上では大きさが伝わりにくいですが、敷地いっぱいに建ちますので今の園舎から見るととても大きくなります。
委員	例えば業者さんが来られ、インターホンを鳴らした時に職員室にしか聞こえないとなると、園長が保育室に行っている時がある場合、職員室しか聞こえなかったら用がたせないと思いますが。
事務局	スピーカーの配置位置等につきましては検討させていただきます。ただ、認定こども園の職員の配置基準の見直しも行います。保育の質を上げるためにも、クラス担任を配置することと、園長のほかに主任として担任をしないフリーの保育士の配置も考えていますので、職員室に1人は居るような体制をとれるように考えています。
委員	困るのが、電話がかかっていてもみんなが外に出ていると、かかっていることがわからないことがある。外にも電話がかかっていることがわかるようなものをつけたら、外にいても電話がかかっていることがわかると思います。
事務局	現在も幼稚園、保育所では、子機を保育室において対応をしています。全員が保育室から居なくなることはあまりないと思いますが、電話が聞こえなくなるような状態にならないようにしていきたいと思います。
事務局	平面図の後ろに立面図をつけています。見ていただくと遊戯室の天井高がかなり高くなっていることがわかつていただけると思います。
委員	南立面図に七色の戸がありますが、色の名前が書いてありますが、どんな色かわからないです。実際はこんな地味な色なのですか。この色にするのにはなにか影響があるのですか。それとも印刷の関係ですか。
事務局	カラーコピーの精度のことがあると思いますが、とりあえず設計図としてあがってきているので、今後こちらで検討させていただく必要があると思います。
委員	ぱっと見るとこれでは七色には見えないです。
事務局	このまま七色がいいか、外観を変えるのか検討していかなければと思います。
委員	子どもの机や椅子は今のものを使いますか。
事務局	実際にどの程度備品を購入できるかはわからないですが、可能な限り予

	算は取らせていただいています。
委員	予算があるのなら、宍粟市の杉を使ったものとかがいいのではないか。朝来に視察に行かせていただいた時に、市で全部椅子をそろえておられました。人数が変わっても動かせるのでいいなと思ったのですが。
事務局	小中学校は同じ物をそろえているのでそれと同じことですね。
事務局	宍粟の建築物なのでできるだけ宍粟材を使うような設計になっていますが、杉材は柔らかいので、椅子や机など消耗的なものに使うのはどうか、専門家の意見を聞きながら考えていきますができる限り新しい物を入れていきたいと考えています。ただ、戸原保育所自体の建築から相当経っていますので、備品に関しても使えるものは少ないのでないかと思っています。そこはしっかり新しい園舎で新しい保育ができるように環境を整えたいと考えています。
委員	砂場の道具をしまうところは砂場の近くにありますか。
事務局	倉庫等については物置を配置させていただこうと思っています。
委員	遊んだ後に泥を落としたり、遊びの中で水を使ったりできるよう、小さいものでいいので水道を引いてほしいです。
事務局	動線を考えて配慮したいと思います。 3歳児のプールゾーンとは何？という声をお聞きしましたが、仮設のプールを置く場所になるのですが、そこに置くときには水道と排水の設備をしなければなりませんので、砂場も同様に水道の蛇口と排水について配慮して設計させていただきます。
委員	平面図の右下の角ですが、これは外灯になるのかと想定したのですが。
事務局	外灯ではありませんが、外灯の位置についても検討させていただきます。
委員	例えば、バザーとか催しをする時に電源がほしい。外灯があればそこから電源を取れるようになれば延ばさなくてもいいので助かると思います。
事務局	園舎の反対側に電源ということですね。
事務局	ここに下水道のポンプユニットがくると思うので盤があると思います。そこに電源があるので増設はできると思いますので、ご意見を検討させていただきます。

委員	図面には関係ないのですが、今桜の木がありますが移植はできますか。
事務局	移植は難しいのでそのまま置くようになります。大きい桜はあのままでですが、もうひとつはもしかしたら車の出入り等で切らしていただくことになるかもわかりません。
事務局	土地は宍粟市の学校用地として残りますので、用地の中でしっかりと管理していきたいと思います。
委員	施行業者の条件はあるのですか。
事務局	発注基準がありまして、金額で決まっています。戸原につきましては、市内のAランクの建設業者限定の入札になると思います。
会長	土地は道路よりだいぶん高くなります。
事務局	北のほうが地盤が高いので若干は高くなります。
委員	運動場の水はけが悪いのが困るのでそこはよろしくお願ひします。
事務局	新たに作るところなので地盤改良、造成工事をしたうえで建築をします。設計の中に排水計画もして建設させていただきます。
会長	他に意見はありませんか。<なし> それでは（2）部会についてお願ひします。
事務局	前回に提案させていただいていますが、これから具体的な協議を進めていく中で、2つの部会（環境整備部会・幼児教育保育部会）を設置させていただきたいと思います。構成員としては保護者会の代表の方には、幼児教育保育部会にかかわっていただき、園行事の調整、制服、地域子育て支援、PTA保護者会活動について協議いただき、そのほかの皆様には、環境整備部会にかかわっていただき、事業全体の進捗の管理をお願いし、地域との連携、小学校との連携、通園方法（バス通園）について協議していくという案を提案させていただきます。
	今日のところはこここの部分を決めていただき、次回以降のことにつきましては、これから年度末になり、新年度役職の改選等があると思いますので、次回以降のこの会は、このままのメンバーで行くのか交代をしていいただくか、この会でご意見をいただき、また4月から協議を始めていただけたらと考えています。
会長	自治会長さんどうですか？このままのメンバーでいくか、新しい役員さんでいくか。あまり人数が増えてもどうかと思いますが。

委員	役職がついて回ることになっている。新しい体制になれば新しい役員さんで引き受けただくほうが、住民との連絡は取りやすいのでは。
会長	そうですね。
事務局	事務局としては、今年3回の会議で建設の方針は決まったので、一区切りさせていただき、後は来年度、進捗の管理をしていただくということと新たに決めていただくことについては、組織を一新して新しい委員の皆様に意見をいただいて決めていくということで十分間に合うと考えます。
会長	10月ごろから着工するのですね。
事務局	着工は6月です。
会長	もうほとんど決まっているから、委員が替わっても大丈夫でしょう。次回は新しい体制になってからの会議になりますね。
事務局	予定では6月頃発注させていただいて、請負業者が決まれば現場周辺の自治会の皆様には工事説明会が必要だと考えます。その前に協議会の皆様に報告をしてからの説明会ということになると思いますので、役職を交代していただけてかまいませんが会は途切れることなく立ち上がっているということでご了承ください。
会長	他に意見はありませんか。<なし> (3) 園名について お願いします。
事務局	これから議会等で予算の質疑があり、入札執行の時に園名があるほうがあつたので、園名を決めていただけたらと思います。ただ、公立の園ですので、決定権は教育委員会にあると考えています。地域の承認を得た上で教育委員会に提案させていただけたらと思います。事務局の考えとしては戸原地区のこども園なので「戸原こども園」がいいのではと考えています。皆様にどのようにして決めたらいいかを含めて提案させていただきます。
会長	千種はどうなっているのですか。
事務局	社会福祉法人千種杉の子会が運営されるということで「ちくさ杉の子こども園」という名前になっています。
委員	漢字とひらがなのバランスとかあるのですか。 「とはら」をひらがなの方がやわらかいかなと思います。こども園の「こども」はひらがななのですか。

事務局	法律上、認定こども園の「こども」はひらがなの表記です。戸原こども園も認可を受けますので条例や法律上「こども園」の表記になります。頭につく「戸原」の部分を考えていただけたらと思います。
委員	前回いただいた案には「認定」が入っていましたが、認定はなくなつたのですか。
事務局	施設の種類としましては法律上「認定こども園」という名称になります。兵庫県内の認定こども園の名称を調べますと、認定がついている園は半分くらいでした。省いた方が柔らかいので省いたもので提案させていただきました。
会長	認定がつくと硬い感じがするので、それでいいと思います。
委員	〈了承〉
会長	それでは 4 その他 お願いします。
事務局	《事務局から連絡》
会長	29年度はこれで最後ということになります。次回は新しい委員さんでということになります。他にありませんか。 それでは 閉会 を副会長 お願いします。
副会長	(あいさつ) 夜分遅くまで慎重審議していただきありがとうございました。貴重な意見がたくさん出ました。寒い日が続いております。またインフルエンザも流行っておりますので皆さんお体を大切に。 これをもちまして、第3回の協議会を終わりたいと思います。皆様ありがとうございました。